

主催者挨拶

神戸スイーツ・コンソーシアム(KSC)は社会福祉法人プロップ・ステーションと、製粉業界最大手日清製粉株式会社の主催により、多数の企業と行政のご協力を頂き、「スイーツの世界で活躍するチャレンジド(障害のある人)を生まだそう!」というミッションを掲げて、2008年6月に発足しました。

KSCの開催する「チャレンジド・プログラム」では、超一流プロのパティシエやブーランジェを講師に迎え、その技術を教授する講習会を実施しています。プログラムでは、各地の作業所や施設でお菓子作りに従事する精神・知的障害のチャレンジドを対象として、スキルを上げて生産性・報酬を上げたい、スイーツの世界で就労したい(独立・開業)、製造販売業に携わりたいといった人たちに、超一流プロのレシピと技を直接指導します。修了生の中には、すでにKSCで学んだスイーツを作業所単位で製品化している人たちもいます。

2015年度「チャレンジド・プログラム Vol. 8」は今年7月より開講、本年度は「チャレンジドの就労支援」について、今までの取組みから一歩踏み込んで実際に作業所や施設が販売できる製品の講習と販売までを支援し、さらなるレベルアップを図りました。福島県産のエゴマを使用したKSCオリジナル商品の全国での製造・発売を目指し、東京・神戸・仙台・福島の4会場で各1回ずつ開催し、福島では初の開催となりました。

神戸スイーツ・コンソーシアムはチャレンジドのパティシエ養成を通じて「すべての人が持てる力を発揮し、支え合って構築するユニバーサル社会」の実現をめざして活動してまいります。みなさまにはどうか神戸スイーツ・コンソーシアムの活動を力強くバックアップしていただきますことを心よりお願い申し上げます。

社会福祉法人プロップ・ステーション 理事長 竹中ナミ

